

特集 ポストコロナの「介護等体験」を考える

1. はじめに

「介護等体験」は、「大学が独自に設定する科目」の一つとして、3年生の教職課程を履修する全学生を対象として開講されている科目です。社会福祉施設や特別支援学校での活動に参加し、体験を通じて命の尊厳や人権意識を学びます。コロナ禍では体験に制限がありましたが、2024年度は従来通りの内容で49名の学生が体験を行いました。ポストコロナ時代において、感染リスクの高い施設に伺い体験を行うために「介護等体験」でどのようなことができるのか、2024年度の授業を振り返りつつ考えてみます。

2. 2024年度の介護等体験の事前事後指導の日程と内容

(1) 事前指導

2024年度の介護等体験は、以下の日程と内容で実施されました（表1）。

表1 2024年度介護等体験事前指導の授業内容（1～5回）

回	日時	テーマ	内容
第1回	4月13日（土） 3限	全体導入 介護等体験の概要説明	<ul style="list-style-type: none"> ・担当者の紹介 ・介護等体験の流れや手続きについて ・事前準備や体験当日の注意について ・課題：介護等体験の抱負と現時点で不安に思っていることをまとめる
第2回 第3回	5月11日（土） 3限 4限	特別支援学校での体験 介護等体験の体験例	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の概要や授業等活動の様子について（講師：筑波大学付属聴覚特別支援学校半沢先生・奈良先生） ・体験の内容や事前準備、学んだことなどについての発表（発表者：2023年度介護等体験履修者2名）。
第4回	5月18日（土） 3限	社会福祉施設での体験	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉施設における介護等体験について、その具体的内容や事前準備、体験中の注意事項等について（講師：東菅野デイサービスセンター責任者 佐藤様）
第5回	5月25日（土） 3限	社会福祉施設での体験 の事前準備 体験前の準備について	<ul style="list-style-type: none"> ・介護等体験派遣先と体験期間について ・社会福祉施設での体験のための事務的な準備について

介護等体験の事前指導では、体験先に関する内容だけでなく事務的な情報を伝える場面も多くありました。特に体調管理についてはコロナ禍を経てより厳格になりました。健康診断票、感染症や抗体価の検査、また体験2週間前からの体調の記録票（場合によっては本人だけでなく家族も）など提出物は多岐にわたりました。書類準備のフォローは教職サポート室のスタッフを中心に行いました。

事務的な情報の把握で精一杯になるあまり、介護等体験の意義や心構えについて考える余裕がなくなることが危惧されたため、初回の全体導入の際に、不安要素について言葉にしてもらいました(表1)。それによって、この先の事前指導においてどのような点を重点的に学ぶと良いか主体的に考える契機としました。

学生にとっては普段の授業と並行して体験の準備を行うことで大変な部分もあったかと思いますが、受け入れてくださる施設のためにできる限りの予防策を取ったうえで体験に移ることができたかと思います。



図1 事前指導(初回)の様子

(2) 派遣先と体験内容

派遣先について、社会福祉施設は千葉県社会福祉協議会のご協力のもと、特別養護老人ホームや放課後等デイサービス等の施設に受け入れていただきました。また特別支援学校は、千葉県立市川特別支援学校、市川市立須和田の丘支援学校、筑波大学附属聴覚特別支援学校、千葉県立特別支援学校市川大野高等学園の4校に受け入れていただきました。施設での体験では利用者の方と一緒に様々な活動をしたり、職員の方の指示で介助に加わらせていただいたり、幅広い体験ができたようです。また特別支援学校の体験では、文化祭の準備・運営やマラソン大会など、校内行事を通して生徒と関わられたようです。体験に際して学生は「介護等体験ノート」にその日の出来事や考察をまとめ、施設の方にフィードバックをいただきました。それらを最後に介護等体験レポートにまとめ、自らの学びの整理を行いました。

(3) 事後指導

1月31日(金)2限に実施しました。介護等体験を通して見えてきたことや学んだことを、互いに共有する活動を行いました。3、4人程度の班で各自の学びを共有したうえで、「今後の自分の課題」をどう考えるかについても言葉にしてもらいました。その後、各班からひとりずつ代表者を決めて発表してもらい、さらなる学びにつなげました。学生たちの発表では以下のような内容が語られました。



図2 事後指導の様子

- ・特別支援学校の先生に「(相手の言っていることについて) わかったふりをしないようにしている」「わかるまで何度もやり取りをしようとしている」というお話を聞いて自分もそうありたいと思った。
- ・何かをしてあげなければならない、ではなくその人に合った支援は何なのかを考えるきっかけとなった。考えた上で「見守る」という選択をするのも必要なのだと気づいた。

体験初日は施設での振る舞いについて不安がある様子でしたが、体験中に教職員の方の接し方を見て、様々なコミュニケーションのあり方や相手を尊重する関係作りについて学び、自分の振る舞いに活かしていったことが語られました。

3. おわりに

ポストコロナ時代において感染症への対策を厳密に行っている施設は多くあります。その中で貴重な時間をいただき、体験をさせていただくことの意味について改めて考えた1年でした。また学生たちにとっては、体験のために様々な健康上の資料を準備する中で、体験期間だけでなくその準備期間にも「介護等体験」の学びはあったように思います。この授業に関わる多くの施設・学校、並びに関係者の皆様のお力添えのおかげで、学生たちも教職員の方、利用者の方への感謝をもって体験を終えることができました。この場を借りて御礼申し上げます。

(介護等体験 担当 助教 塚原 望)



2025年度(令和7年度)実施対策講座スケジュール



講座名	講師	対象	2025年度日程	時間	教室
教員採用試験一次対策講座(千葉県問題・小論文)	大野先生	中高3～4年・栄養4年	4月～7月(月曜)	4限～5限	東6-6
教員採用試験一次対策講座(教育法規 等)	柴内先生	中高3～4年・栄養4年	4月～7月(水曜)	4限～5限	東5-6
教員採用試験一次対策講座(学習指導要領 等)	阿久津先生	中高3～4年・栄養4年	4月～7月(金曜)	4限～5限	東6-4
教員採用試験二次対策講座(面接・模擬授業)	大野先生	中高・栄養4年 教員採用試験合格者	8月上旬予定	未定	未定
教員採用試験二次対策講座(面接・模擬授業)	柴内先生	中高・栄養4年 教員採用試験合格者	8月上旬予定	未定	未定
教員採用試験二次対策講座(私立試験対策 等)	阿久津先生	中高・栄養4年希望者	8月上旬予定	未定	未定
教員のキャリア形成に関するガイダンス	高梨先生	中高1年	9月20日(土)	3限	東4-1
教員採用試験受験報告会	4年生(数名)	中高・栄養2～3年	未定	未定	未定
次年度教員採用試験対策講座(千葉県問題・小論文)	大野先生	中高・栄養2～3年	10月～2月(月曜)	4限～5限	東6-6
次年度教員採用試験対策講座(教育法規 等)	柴内先生(予定)	中高・栄養2～3年	10月～2月(水曜)	4限～5限	東6-6
次年度教員採用試験対策講座(学習指導要領 等)	阿久津先生	中高・栄養2～3年	10月～2月(金曜)	4限～5限	西3-2
春期教員採用試験集中講座	大野先生・柴内先生・ 阿久津先生	中高・栄養2～3年	2～3月	未定	未定

※日程・教室は変更になることがあります

☆この春から教壇に立つ皆さんへ☆

令和7年4月から正式教員や講師として、すでに教壇に立ち、立派に仕事を行っていると思います。学生から社会人となり、当初は戸惑いがあったと思いますが、徐々に教員としての仕事に慣れてきたのではないのでしょうか。子どもたちと触れあいながら授業や行事等を行うことに、楽しさを感じながら充実した生活を送っていると思います。その一方で、時には子どもとの関わりや授業の構想に思い悩むこともあるでしょう。そんな時は、先輩の教員に遠慮なく聞くことが大事です。また、一人で悩まずに、家族や大学の先生方に相談することも考えてください。未来を担う子どもたちのために、皆さんが大いに力を発揮することを期待しています。(非常勤講師 柴内 靖)

令和6年度 教員就職者数一覧

【公立】	都道府県/学校種別		雇用形態(教科)		合格者数
	都道府県	学校種別	雇用形態	教科	
	千葉県	高等学校	教諭	〈国語科〉	1(0)
	千葉県	中学校	教諭	〈国語科〉	4(1)
	千葉県	中学校	教諭	〈英語科〉	2(0)
	千葉県	中学校	教諭	〈家庭科〉	7(0)
	東京都	中学校	教諭	〈家庭科〉	2(1)
	茨城県	中学校	教諭	〈家庭科〉	2(0)
	山形県	高等学校	教諭	〈家庭科〉	1(1)
	千葉県	高等学校	講師	〈国語科〉	1(0)
	千葉県	高等学校	講師	〈家庭科〉	1(0)
	東京都	高等学校	非常勤	〈書道科〉	1(0)
	千葉県	中学校	講師	〈国語科〉	2(0)
	千葉県	中学校	講師	〈英語科〉	2(0)
	千葉県	中学校	講師	〈家庭科〉	2(0)
	埼玉県	中学校	講師	〈家庭科〉	1(0)
	新潟県	中学校	講師	〈国語科〉	1(0)
	奈良県	小中一貫校	講師	〈英語科〉	1(0)
【私立】	千葉県	私立高等学校	講師	〈書道科〉	1(0)
	千葉県	私立高等学校	講師	〈英語科〉	1(0)
	千葉県	私立中高一貫校	非常勤	〈国語科〉	1(0)
	東京都	私立中高一貫校	講師	〈家庭科〉	1(0)
	東京都	私立高等学校・中等部	非常勤	〈家庭科〉	1(0)
					36(3)

※現役生、既卒生からR7年3月31日までに報告があった数字となります。※()の数字は、全体の合格者のうち既卒生の人数になります。



東館1階教職サポート室からのお知らせ



教職サポート室では、教員を目指す学生の支援を行っています。

模擬授業練習や自習ができる「ラーニングステーション2（愛称：あつたま）」には教科書や雑誌を取り揃えてより多くの学生が学べる環境を整えています。また、教員採用試験の受験を希望している学生へは過去問や教職に関する雑誌の貸出をしています。

何かわからないことや聞きたいことがある学生は、東館1階教職サポート室に、ぜひお気軽にお立ち寄りください。

閲覧・貸出可能な書籍等について

- ◆各教科の教科書
- ◆千葉県・東京都・埼玉県他教員採用試験過去問題集
- ◆教職の雑誌（毎月購読のおすすめ雑誌、教員推薦書籍等も常備しております）

春からの新体制



教職サポート室には、みなさんの活動をサポートして下さる強力な先生方がいます。
令和7年度からご担当される先生もいらっしゃいます。

特任教授の先生



たかなし てつお
高梨 哲生 先生

昨年度まで4年間非常勤講師として、「教職セミナー」や「教員採用試験対策講座」等を担当してきた高梨です。今年度より専任となり、教職課程の授業を担当することになりました。

本学で教員免許の取得を目指している皆さん、教員免許の取得とともに教師を目指している皆さん！教職課程を履修し、意欲的な学びに励んでいる学生の皆さんの「自己実現」が果たせるようサポートに努めて参ります。一緒に教職の素晴らしさを学んでいきましょう！

新しい相談員の先生方



いしかわ あきよ
石川 昭代 先生
〈水曜日担当〉

今年度より相談員として着任しました石川昭代です。教職に関連したお悩みや疑問がありましたら、お気軽にご相談ください。

和洋女子大学は私の母校です。お世話になった母校に少しでも恩返しができる幸いです。どうぞよろしくお願い致します。



しばない やすし
柴内 靖 先生
〈水曜日担当〉

今年度から相談員として、教員採用試験の対策講座を担当する柴内です。昨年度までは、教職課程の科目の授業を行っていましたが、採用試験を受験する皆さんの支援を主として担当します。どうぞよろしくお願い致します。

相談員の先生方

右記2名の先生方は、引き続きみなさんのサポートをしてくださります。採用試験の疑問や教員になる為の不安に思っていること等、ご相談ください。



おの たかぶみ
大野 尊史 先生
〈月曜日担当〉



あくつ かつとし
阿久津 勝利 先生
〈金曜日担当〉

【編集後記】

「教職課程ニュース」第14号をお届けします。特集は、2019年度から単位化された「介護等体験」です。「介護等体験」は、2020年の新型コロナウイルス感染症の大流行により、通信教材での学習が代替措置として文科省に認められ、本学も2022年度まで通信教材を利用した学習となりました。しかし、「介護等体験」は、特別支援学校と社会福祉施設へ実際に足を運び、対面で人々と直接かかわることで得る発見や経験が最も大切なのです。コロナ後、いち早く対面での「介護等体験」に戻した本学の取り組みを紹介しています。今後とも、本学教職課程へのご協力宜しくお願い申し上げます。

（教職教育支援センター長 菱田隆昭）

和洋女子大学教職課程ニュース 第14号

発行日：2025年5月1日
編集・発行：和洋女子大学
教職教育支援センター

〒272-8533 千葉県市川市国府台2-3-1
教職教育支援センター事務局本部直通
TEL：047-371-2170